

# よしかわ 議会だより

NO.172  
平成29年2月1日



発行：吉川市議会  
編集：吉川市議会広報委員会  
〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1  
TEL & FAX (982) 9421  
http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



全国中学校駅伝大会（写真左から2番目が南中学校の生徒）

## さらなるスポーツと健康づくりの 連携を目指す条例が制定

### 12月定例会の概要

12月定例会は、11月30日から12月15日までの16日間にわたり開催されました。

市長提出議案18件は、すべて原案のとおり可決・同意しました。また、請願1件を採択し、この請願に対する趣旨採択については不採択となりました。議員提出議案は5件を上程し、4件を可決しました。

また、3日間にわたり行われた、「市政に対する一般質問」では、17人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。

### 市長提出議案

#### 一般会計補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億5958万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ217億6283万7000円となりました。

また、住民情報システム運用業務委託料などの債務負担行為が新たに追加されました。

### 今号の主な内容

- ① 一般会計補正予算を可決………
- ② 議員提出議案………
- ③ 常任委員会の審査から・請願………
- ④ 答えて市長！一般質問………
- ⑤ 審議結果・行政視察………
- ⑥ ◆特集◆吉川市議会の知っ得！………
- ⑦ ……
- ⑧ ……

#### 一般会計補正予算

こんなことに使われます

#### 学校管理運営事業(中学校)

387万6000円

市内中学校の部活動が関東大会や全国大会へ出場するために必要な交通費や宿泊費を支払います。



#### 橋りょう維持補修事業

1561万8000円

橋の健全度を確認し、今後の補修計画を立てるための点検を行います。

#### 各特別会計補正予算

一般会計のほか、各特別会計等の補正予算も計上され、次のとおり可決しました。

- 下水道事業 3854万7000円の増額
- 農業集落排水事業 263万円の増額
- 介護保険 349万7000円の増額
- 平成29年度までの債務負担行為を1948万5000円に設定他
- 後期高齢者医療 44万4000円の増額
- 平成29年度までの債務負担行為を14万3000円に設定他
- 水道事業会計
  - 収益的収入 98万2000円の増額
  - 収益的支出 192万3000円の減額
  - 資本的支出 60万円の増額

### 市長提出議案

次ページへ続く

マチイロ

検索





### 市長提出議案

前ページから続き

吉川市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定

教育委員会が行っているスポーツの事業と、市長部局の健康づくり、運動等の事業との連携を図り、効率的、効果的に市民の心身の健康の保持、増進を図るため、スポーツに関する事務（学校における体育に関することを除く）について、市長が管理及び執行します。



吉川市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

一部の非常勤特別職の報酬の引き上げを実施し、生活保護費の不正受給や、庁内各窓口における不当要求、行政対象暴力等に適切に対処するため、新たに生活保護適正化等支援員の設置等を行います。

市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正

市長、副市長及び教育長の期末手当について、支給月数が0・1月引き上げられます。

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正

議会議員の期末手当について、支給月数が0・1月引き上げられます。

吉川市職員の給与に関する条例及び吉川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正

一般職の職員の給与月額及び勤勉手当の支給月数が引き上げられます。

### 人事案件

#### ◆教育委員会委員

平成28年12月22日に任期満了となる山田陽一氏の後任として、中島新太郎氏が選任されました。

### 議員提出議案

#### 意見書

今定例会では、3件を上程し、いずれも可決、内閣総理大臣等へ送付しました。（一部抜粋）

#### 安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書

政府は、日本が世界に誇る社会保障の充実・安定化とそのための安定財源の確保、及び財政健全化の同時達成を目指し、社会保障と税の一体改革を進めて

来ましたが、しかしながら医療や介護などを支える消費税率の10%への引き上げが、平成31年10月まで再延期されることになりました。

また、日本は、本格的な人口減少の時代に突入し、まさに、高齢化対策も少子化対策も待ったなしであります。さらに、日本経済の底上げも正念場であり、GDPと雇用の約7割を占める「地域経済圏」の活性化が求められています。

今こそ、地域資源や地域の特色に着目した、農林水産業の6次産業化や、魅力ある観光産業の開発など、産・学・金・官の連携による地域産業の創造と、地方への移住促進や小さな拠点、生涯活躍のまちづくりなど、将来にわたって活気ある地域づくりを本格的に推進すべき時であると考えます。

そこで政府においては、すべ

ての国民が等しく住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を適切に講じられることを強く求め、以下の事項について要望を致します。

一、消費税率の引き上げ延期による地方における社会保障の充実策の実施に、支障が生じることのないよう、所要の財源を確保すること。特に、要望の強い保育の受け皿整備に係る財源については、地方負担も含めて国の責任において適切に財源措置を講じること。

#### 安心できる年金制度を求める意見書

高齢者の生活は益々厳しさを増しております。年金の支給額は削られ、さらに支給開始年齢が60才から65才に先延しされ、さらに先送りする計画が検討されていると言われています。

単身高齢者はほぼ30%が年収100万円未満であり、また国民年金だけの人の約44%近くが受給を繰り上げて「減額年金」として暮らしています。これらは低額年金者の生活を圧迫するばかりではなく、健康、福祉、地域経済にも影響をあたえております。

よって政府におかれましては下記事項について実施するよう求めます。一、安心できる年金制度とするために最低保障年金制度を創設すること。他1項目

#### 駅のホームドア、ホーム柵設置や適切な駅員配置などの安全対策を求める意見書

平成28年8月15日、盲導犬を連れた男性が東京の地下鉄駅ホームから転落し電車にはねられて死亡する事故が発生しました。

視覚障がい者にとって駅ホームは欄干のない橋に例えられるほど危険な場所であると言われてきました。安全対策の遅れによって痛ましい事故が繰り返される事態は深刻です。現在、多くの駅では、視覚障がい者の転落を防止するために点字ブロックが敷設されていますが、万全なものとはいえません。

多くの視覚障がい者がホームドアやホーム柵の設置を求めており、国土交通省も「ホームドアは視覚障がい者の転落を防止するための設備として非常に効果が高い」とその必要性を認めています。

また、駅のバリアフリー化が進む一方で、駅の無人化や職員の配置数縮小などが行われていることは重大な問題です。適切な人員配置は、バリアフリーの基礎的土台であり、事故防止のためにもハードとソフト両面の拡充が不可欠であり、駅の無人化や職員配置数の縮小はすべきではありません。

よって、国及び政府においては、自治体や事業者任せにせず、誰もが命の危険にさらされることなく公共交通機関を安心して利用できるよう、ホームドア、ホーム柵の設置や適切な職員配置などの安全対策を早期に行うよう求めます。

### 決議

今定例会では、2件を上程し、1件を可決しました。（一部抜粋）

#### 稲垣茂行文教福祉常任委員長 長の辞任を求める決議

9月定例会において「市民の会・無所属」の稲垣茂行議員の市政に対する一般質問で「公金紛失」の再質問で市民の人権侵害に該当する発言がありました。

その発言内容は、「個人が特定されるような不穏当な発言であり、これは議会の品位を汚し、その権威を失墜させるものである」とのことから「懲罰動議」が提出されました。

ただちに「懲罰特別委員会設置」の可否が諮られ全会派一致で設置がなされ、結果、稲垣茂行議員に対し全会派一致で「陳謝の懲罰」が課せられました。

しかしながら、その後、稲垣議員自らの「活動報告」の中で、議会の場で謝罪をしてきた内容とは異なる言動となっており、これは異なる言動となっており、残念なことではあります。教育や人権に関わる「文教福祉常任委員長」という重責を担う立場でありながら何ら反省が見受けられません。

「全会派で課せられた懲罰に對して」その後、稲垣議員自らの活動報告の中で、何ら反省が見受けられないことから、ここに稲垣茂行文教福祉常任委員長の辞任を求めます。



# 常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

スピード感を持ち、競技スポーツに加え、介護予防や健康づくりの観点から市長部局の各種事業と連携して展開をはかることを考えている。

賛成多数で可決

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議会側と事前に調整すべきではないか。

慣例で期末手当に関しては人事院勧告をふまえて行政側で決めている。特別職報酬等審議会での審議の上提案。会派や議員によって様々な考えがある。

賛成多数で可決

◆一般会計補正予算

広報よしかわ印刷事業について一部カラー化すると聞いている。その概要と狙いについて。

計6回以内で一部カラー化を予定。写真を多用することを考えている。表紙のカラー化については周辺自治体との差別化の狙いもあり検討したが見送った。

公金総合保険加入事業の内容は、公金紛失は対象か。火災、盗難、風水害などで被害があった時に補てんされる目的で加入。保険料は人口一人当たり2・3円で算出し契約している。公金紛失は対象にならない。

賛成多数で可決

◆吉川市職員定数条例等の一部を改正する条例

教育委員会からスポーツを移管。現状でもよいのでは。

## 建設生活常任委員会

◆一般会計補正予算

用排水路整備事業（上笹塚、深井新田地内）について。

国の補正予算で耕作条件改善事業が採択された。また、基盤整備促進事業も併せて採択された。本工事区域は930mに對し3工区に分け9月、12月補正で工事を行い、残り1工区は国に對して来年度要望している。水路整備による余剰地は道路として考えられるが、水路の土あげ敷きであり、車が通れるような幅員はない。

武蔵野操車場跡地及び周辺地区整備事業について。武蔵野操車場跡地及び周辺地区整備事業について、公募型プロポーザルで事業者を選定する。包括支援業務委託は、東日本大震災の復興事業で生まれた取り組みで、区画整理事業のノウハウを有する民間事業者による業務支援を頂くもの。この包括支援事業で行う1番のメリットは、業務に必要となる職員の一時的な増員の需要を抑えられること。

また、民間事業者の有する知識やノウハウを最大限活用できるので、将来的には事業の長期化の防止ということでも有効であると考えている。

賛成全員で可決

◆下水道事業特別会計補正予算

公共下水道事業（木売り落と

し貯留施設事業）について。

事業費はJAさいかつ吉川支店とさくら橋までが約20億円、さくら橋と川藤までが約15億円となり、全体で35億円を予定している。H28年度はJAさいかつ吉川支店と川藤までの区間で深さ35m程度のボーリング調査6カ所を計画。貯留整備による集水面積は、全体で110ha、第一期工事で88・4ha。二重構造となるが、構造については詳細設計の中で検討する。

賛成全員で可決

◆農業集落排水事業特別会計補正予算

質疑なし。

賛成全員で可決

## 文教福祉常任委員会

委員会開会后、文教福祉常任委員長を求め、決議を受けての委員長の進退について確認があり、委員長辞任の意思がないとの確認がされました。委員長の下での議事進行には応じられない旨の発言があり、委員が退席し、会議を再開するための定足数を満たせず、散会となり、付託されました議案につきましては、審査未了となりました。

なお、委員会に付託されました議案につきましては本会議において、審議されました。

## 請願

今定例会では、1件の請願が提出され、審議の結果、採択となりました。

みんなが豊かに暮らすために気軽に利用できる地域公共交通の確立を求める請願

請願者 全日本年金者組合

吉川支部 塩沼忠光

医療生協さいたま

吉川支部 松村副子

遠藤 義法

小林 昭子

中嶋 通治

高齢化が進む中、1人で買い物や病院に出かけることが困難という問題が吉川市でも次第に大きくなっています。

このままでは高齢者は家に閉じこもりがちになり、社会との交流の機会も狭められます。地域みんながゆたかに暮らすために、地域の公共交通はとても重要です。よって以下のことを要望致します。

- ①住民、交通事業者、行政など関係者みんなで作る「地域公共交通会議」をつくる事。
- ②市民の要望に応える公共交通事業を1日も早く実施する事。



## ホームページ

ぜひ、ご覧下さい！

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

吉川市議会

検索



◆ご意見・ご感想をお寄せください◆

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお待ちしています。

〒342-8501

吉川市吉川二丁目1番地1

吉川市役所 議会事務局

TEL&FAX

(982) 9421



# 答えて市長！

## 一般質問

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は3月上旬となる予定です。

ある。「教育大綱」に記される「立志「郷土愛」を育むためには「実体験の積み重ねとコミュニケーション能力の向上」が欠かせないと考える。「教育大綱」の目標を実現するツールの一つとして、ICT教育を導入してゆきたい。

### オープンデータ化の進捗を伺う

林 美希

### 吉川松伏医師会との信頼関係の構築について

中嶋 通治

問 信頼関係の構築に向け一定の前進が見られ合意に至ったとの事で、市民の健康の増進が図られるものと期待する。

答 医師会に未加入の医療機関との個別契約は締結しないことと合意したが、今後の未加入医療機関での取り扱いについては。

問 健康福祉部長 12月以降、医師会未加入医療機関については定期予防接種の委託契約を締結していない。市民から市への予防接種申請書の提出を省くことで、被接種者の利便性の確保を図る。内容の詳細については今後医師会と協議を行う。

問 市保健事業への医師会の協力について。

答 健康福祉部長 市と医師会は引き続き信頼関係の構築に努め、連携を図りながら市民の健康増進に取り組むことに合意した。今後一層円滑に実施することが可能になる。

問 災害時応援協定、地域包括ケアシステムは協議できていな

いが。  
答 健康福祉部長 重要な課題であるとの共通認識で連携して取り組むことで合意した。

### 公共交通(タクシー)利用補助事業の早期実施を

五十嵐 恵千子

問 交通ニーズ調査の結果を基に平成17年度から「さわやか市民バス」が廃止になりました。

この間、当市の新たな公共交通の充実を目指し、様々な提案をしていますが、検討の進捗状況は。また、美里町の様な「タクシー利用料金補助事業」の早期



実施で市民の声に応えては。

答 市長 実績を踏まえ取り組み。答 政策室長 7月から8月にかけて市長自ら足を運び4自治体の事例を視察し、当市の制度設計を行うために移動実態調査を行い現在、集計を行っています。

今後は分析を行う中で、市民が安心かつ容易に利用できる公共交通網の構築に向けて、スピード感を持って取り組む。

◆子育て世代包括支援センター設置と産前産後ケア事業状況は

問 過去、一般質問にて市長より「かなり前向きに取り組む」とご答弁いただきましたが、その後の進捗状況は。

答 健康福祉部長 来年度中の子育て世代包括支援センター設置に向け現在、検討を進めている。産前産後ケアは周知に努める。

### 自助の意識を高めるための取り組み・教育理念について

戸田 馨

問 「自助の意識」を高めるための取り組みについて伺う。

答 市民生活部長 「自助」の意識の高さが重要。そうした中、来年度2月に開催する「第1回吉川市減災プロジェクトin美南小学校区」において陸上自衛隊にもご協力頂き、より実践的な災害時訓練を行ってゆく中で、減災意識の向上に向けた取り組みを行ってゆく。

◆教育政策展開について

問 ランチミーティング・教育大綱・ICT活用の方



ランチミーティングの様子 (関小学校)

答 市長 「ランチミーティング」は、子供達独自の視点を街づくりに活かしたり、教育現場の実情を掴むことができるものであり、住民自治の在り方まで考察が及ぶ非常に有意義なものでも

### 医師会との連携確認市の保健事業推進へ

降旗 聡

問 11月4日に中原市長と医師会長が会談を行い、「合意事項」を書面で取り交わしました。

そこで、①介護認定審査委員会・学校医の補充はいつまでにされるのか。②「地域包括ケアシステム」災害時の医療救護活動に関する協定の締結」に向けたスケジュールと具体的な考えは。③今後の「保健事業」の方向性について、市長の意気込みは。

答 市長 ③就任時より市民の健康と安全をしっかりと守っていくと、その点において様々な分野・関連団体のみならずと協働して行政の長として力を尽くしていきたいと考えてきましたし、今後そのようなありたい。

問 健康福祉部長 ①すでに医師会には欠員となつている介護認定審査会委員の補充と、来年度の同審査会委員・学校医の推薦を依頼している。合意に基づき推薦にご尽力されていると考え

②地域包括ケアシステム・災

問 オープンデータ化の効果として①経済活性化・行政効率化②透明性・信頼性向上③市民参加・官民協働推進が挙げられている。吉川市においてオープンデータの重要性をどのように認識されているか。また、オープンデータ化の進捗状況はいかがか。

答 総務部長 活用できるデータの把握、データの再加工や継続した最新データの提供等の必要性があることを踏まえ情報の整理やルールの作成など情報の収集に努めていきたい。

◆アレルギーサインプレート導入について

問 イラストと目につきやすい配色で、アレルギーを持つことも自身の自覚と周囲への理解を促すアレルギーサインプレートを市独自に作成・配布、利用者の任意で携帯するといった取り組みの検討をされてはいいか。

答 教育部長 事故防止や緊急時の対応を補完する有効な手段の一つとして認識をしているが、児童生徒が心理的負担を感じる場合も考慮し関係機関や学校医と協議し検討してまいりたい。



## 美南中央公園の 駐車場について

稲葉 剛治

〔問〕 吉川美南中央公園の駐車場は現在、パーベキューや隣接されるグラウンドを利用する団体等市内外から多くの方に使用されている。そういった中、一般利用の方が駐車場を利用出来ず公園に行かずに帰るといった状況も把握しているが、駐車場の対策について市の考え方を伺う。



美南中央公園の駐車場

〔答〕 都市建設部長 公園内でパーベキューの利用を認めていることや、グラウンドが併設されていることなどから、利用者が多い場合に駐車場が満車になるという状況は認識している。市としては、公園利用面積の減少や公園利用者以外の長時間駐車を恐れ、周辺住民の住環境への影響等に配慮しながら公園の利用方法等も含め総合的に検討している。

〔問〕 利用団体と協議、大会利用

時にグラウンド内への駐車を認める事等、公園利用の運用の見直しは行えないか。

〔答〕 都市建設部長 団体の意見を聞く事も大事にしながら、近隣にお住まいの方の理解も得る事が出来るようルール作りを含め検討する。

## 「コミュニティスクール (学校運営協議会)の推進を

小野 潔

〔問〕 埼玉県では「家庭・地域の教育力の向上」として小中学校におけるコミュニティスクール(学校、保護者、地域住民等からなる学校運営協議会を設置する事)の推進を図っています。当市での推進状況は。また茨城県牛久市では小中学校13校において放課後週2日、教室や図書室で元教員や大学生を配置して学習支援「放課後カップパ塾」を開催しています。市でも推進を。

〔答〕 教育長 コミュニティスクールは導入に向けて準備をしている。牛久市の「カップパ塾」の様な放課後子ども教室は研究。

## ◆生活保護世帯の就労支援等

〔問〕 国会では、公明党が強く推進した生活保護受給者等を雇用した企業に助成金制度が創設された。当市での商工会との連携は。また改正年金強化法の成立により年金受給資格が納付期間25年から10年に短縮された。生活保護者への周知対策は。

〔答〕 健康福祉部長 商工会へリーフレットを渡し周知。年金事務所と連携をとり生活保護者へ寄り添いながら対応する。

## 「公金等の紛失」について

稲垣 茂行

〔問〕 8月11日の朝日新聞によると、『吉川市は8月10日、公金23万5千円について被害届を提出。昨年9月、署に相談し、ひそかに会計課内に防犯カメラを設置し調べたが、容疑者特定できず、公表に踏み切った。』とあるが、記事の内容に間違いはないか。

〔答〕 副市長 間違いはない。

〔問〕 「防犯カメラ」設置の判断は誤りでは。再発防止への取組みが遅れ、更なる紛失事故につながった。また、職員の「人権」にも係わることはないか。

〔答〕 副市長 事件発覚後、警察への相談の中で、犯人を特定するためにカメラを設置し、被害届を出さずに対応してきた。

公金が職場の中でなくなった事実を大きく受け止めての措置で、職員にもご理解いただいていると感じる。

〔問〕 地方自治法243条の二に基づき賠償の内容は。

〔答〕 監査委員事務局 監査委員に対し、会計課職員の賠償責任の有無や賠償額の決定を求めているが、決定には至っていない。

## 環境保全の価値評価を 可視化した街づくりを

岩田 京子

〔問〕 自然環境、すなわち水田や水路は吉川市の宝。環境の視点を経済システムに取り入れるために、環境価値を金額で評価する試みが始まっている。それに基づく吉川市の農地の価値は17億円とも。環境と農業を連携していく予定はあるか。

〔答〕 市民生活部長 水田はヒートアイランドや涵養、防災など多面的な機能を持つ。それを支える活動している15団体に多面的機能支払交付金を出している。

〔問〕 自然体験は子どもたちの意欲や道徳観を大きくむとも言われている。教育の面から、また、インバウンドとしても、自然体験・農村体験の拠点の必要性を感じるが。

〔答〕 市長 旭の市民農園でのホテル鑑賞会が大好評だった。まさに環境保全と農地を一体として考えていくきっかけになるイベント。経済効果を測りながらの環境保全という視点も興味深い。

〔問〕 吉川美南駅東口の環境保全について、希少種の対策は。

〔答〕 都市建設部長 キタミソウは緑地への移植を。ホンダタヌキは緑道による抜け道で対策。

## 新中学校・学区の考え方 について

濱田 美弥

〔問〕 新設中学校に学校図書館法第4条の2をふまえ、一般の方も利用できる図書室の併設を検討して頂きたい。

〔答〕 教育部長 紹介された事例等を研究していく。

## ◆自転車通学等の実情・長くても安全な通学路の確保を

〔問〕 南中学校に自転車通学する生徒が怪我をしている実態を踏まえ通学路にあるU字溝に蓋掛けや、見通しの悪いところにカーブミラーの設置などの設置をお願いしたい。また、公民館の交差点に自転車の渋滞が起きています。具体的な対策をお願いします。

〔答〕 都市建設部長 蓋掛けは形状などの問題で難しい。杭で対応したい。カーブミラー、看板等で注意喚起していく。待機場所幅の変更で対応する予定。

## ◆吹奏楽部の楽器について

〔問〕 松戸市の『眠っている楽器大募集』の取り組みを参考に楽器の寄附を募り吹奏楽を始めてみたいという生徒全員に機会を与えられるようにしてはいいか。

〔答〕 教育部長 研究していく。

## 美南小マンモス校への 対策は

佐藤 清治

〔問〕 教育委員会はプレハブを14教室建設し対応すると答えているが学校運営上問題があるのではないか。

〔答〕 教育部長 小学校は学級数に応じた教員の配置があり通常の学習には影響はないものと考えております。

〔問〕 学区については現在のところ検討をおこなう予定はないか。

〔答〕 教育部長 小中学校は学級数に応じた教員の配置があり通常の学習には影響はないものと考えております。

〔問〕 学区については現在のところ検討をおこなう予定はないか。

〔答〕 教育部長 第四中学校が南中学校の分離校としての位置づけとなりますので南中学校と同程度の施設整備が必要と考えております。

通学区の編成については吉川市立小中学校学区審議会に諮問をおこない三回の審議会を経て高久一丁目、二丁目、中曽根一丁目、二丁目、道庭一丁目、二丁目、美南二丁目から五丁目までを学区とする答申を十月にいただいた。

十二月の教育委員会で規則改正について議決する予定です。

## 答えて市長！一般質問

次ページへ続く

### 答えて市長！一般質問

前ページからの続き

#### 市民要望に応えた来年度予算

##### 編成と事業実施を

遠藤 義法

問 平成29年度は保育所待機児童ゼロをめざしているが達成可能か。保育の質の確保は。

答健康福祉部長 29年度は小規模保育所の37人定員増を見込んでいるが、非常に厳しい状況である。小規模保育所は園庭の確保を義務付けていないが、代替公園などを活用している。



#### ◆医師会との信頼回復は

問 吉川松伏医師会との信頼関係が失われ、市の保健事業などに少なからず影響を及ぼしているが市長の認識は。

答市長 健康と安全を守るということで一生懸命力を尽くしてきたと考えている。

#### ◆利用しやすい交通網を

問 公共交通の施策実施を望む声にどう応えるのか。利用者や専門家、タクシー業者等で協議、

1人。災害、乗客の安全対応を。答政策室長 今後も安全確保などJRに要望していく。

◆常磐道の暴走族騒音の対策を。答市民生活部長 年末特別警護を警察隊がパトロール巡回中。

#### 総合運動公園建設について 中学校予定地利用について

加藤 克明

問 建設に向けての事業規模・予算額・実施計画は。

答政策室長 後期基本計画の中で研究していく位置付けを検討していく。

問 具体的な協議は。

答教育部長 詳細な協議は、まだしていない。

問 財政的に厳しい状況だが、クラウド・ファンディングなど基金を設立しては。

答政策室長 まだまだ先の事、基金の積立も一つの手法、総合的に研究していく。

問 スピード感を持って、事業実施する為、来年度に調査費を予算計上しては。

答政策室長 近々に実施する訳ではない、難しい。

#### ◆第4中学校予定地を利用の

スポーツ団体の今後について

問 いつまで利用可能か。

答教育部長 29年度末まで可。

問 その後の代替地は。

答教育部長 新たな用地確保は難しい。学校開放や既存グラウ

ンドを利用できるよう、利用団体と協議し、出来る限りサポートしていく。

#### 全ての新生児に「新生児聴覚スクリーニング」の実施を

雪田 きよみ

問 赤ちゃんの発達にとって聴覚は非常に重要です。新生児聴覚スクリーニングには、難聴の早期発見という重要な意義があります。母親学級等で、検査の必要性を伝えて理解していただくことが最も効果的ではないかと考えます。

答健康福祉部長 今後母親学級での周知について検討する。

問 もう一つ最も効果的だと思

うのは、検査費用の助成です。

答健康福祉部長 検査の重要性は十分認識しているが、今後も受診勧奨・早期発見に力を入れていきたい。

#### ◆ISO9001適切な管理・

運用を

問 公金紛失の是正処置がされていないのは何故か。

答政策室長 盗難の可能性もあつた為、警察に相談した上で公表することを控え、是正処置を行わなかった。

問 昨年6月に紛失が発覚した

時点では正処置が行われていれば、その後の公金紛失はなかったのではないか。

答政策室長 その後の紛失は防げた可能性はある。

#### 市民交流センターおあしすに無線LANサービス

吉川 敏幸

問 市民交流センターには、パソコンルームがあるが、無線LANサービスを提供していない。無線LANサービスを提供してはどうか。

答教育部長 最近、無線LANによるインターネットが主流となっていることから、今後、検討していく。

#### ◆市民交流センターおあしすの雨漏り修繕予定は

問 市民交流センター2階の一部と1階の図書館の一部で雨漏りしている。早急な修繕を。

答教育部長 現場を確認しながら、対応していく。

#### ◆地域防災力の強化に向けて

問 道が狭く、住宅が密集している平沼地区において、大規模震災時、同時多発的に火災が発生した場合、自主防災組織によるスタンドパイプでの初期消火活動が有効であり、必要と考えるが。

答市民生活部長 他自治体の事

例や地域のニーズを踏まえながら、スタンドパイプ使用の有効性について研究していく。

#### 「東口開発」4月スタート 民間の手法と活力で

伊藤 正勝

問 美南駅東口の開発が始まる。総事業費179億円。市の公施行。10年計画。今回この事業を包括的に支援する業務委託費14億円が計上された。説明を。

答都市建設部長 計画の一部見直し。地権者の合意、農林調整など進め、夏には都市計画決定。事業認可の見通し。この開発整備は民間に委ねる考えで14億円は5年分のその費用。公募のプロポーザル方式で、外部の有識者を交えた審査会で受託者を決定する。6人程が常駐し基盤整備の作業を推進。市は東口開発担当の課を4月に新設。連携して事業を進めることになる。

問 先に企業誘致業務委託費2、100万円も計上されているが

答都市建設部長 ここには商業用と産業用ゾーンを設ける。早めに進出企業や事業を選定するため民間のコンサルなどの力を借りたいということだ。12月中には受託者が決まる。対象のゾーンを一括引き受け、分割のケース等いろいろ想定しているがどうなるか。十分意思の疎通をはかり展開していきたい。



放水口に取り付けられたスタンドパイプ



# 12月定例会 審議結果

## 〈市長提出議案〉

○=賛成、×=反対、―=退席、議=議長（議決には加わりません。）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	市民の会・無所属						自民・みらい			共産			公明								
		濱田美弥	林美希	岩田京子	稲葉剛治	戸田馨	降旗聡	伊藤正勝	稲垣茂行	齋藤詔治	吉川敏幸	加藤克明	中嶋通治	松崎誠	遠藤義法	雪田きよみ	佐藤清治	小林昭子	五十嵐恵千子	小野潔	互金次郎	
吉川市税条例及び吉川市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議
吉川市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議
吉川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び吉川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市職員定数条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議
吉川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議
市長及び副市長の給与等に関する条例及び吉川市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議
吉川市職員の給与に関する条例及び吉川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
吉川市学校給食センター整備運営事業契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	議
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成28年度吉川市水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

## 〈議員提出議案〉

安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	議
安心できる年金制度を求める意見書	可決	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	◎	○	×	×	○	議
駅のホームドア、ホーム柵設置や適切な駅員配置などの安全対策を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	議
稲垣茂行文教福祉常任委員長の辞任を求める決議	可決	×	×	×	×	×	×	―	×	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	議
五十嵐議員の一般質問の発言の訂正を求める決議	否決	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	―	×	×	議

## 〈請願〉

みんなが豊かに暮らすために気軽に利用できる地域公共交通の確立を求める請願	採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
みんなが豊かに暮らすために気軽に利用できる地域公共交通の確立を求める請願に対する趣旨採択 ※	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議

※趣旨採択とは、請願の願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てない場合等に、その趣旨には賛成であるという意味の議決です。  
 ※会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議団」の略です。

## ～行政視察に行って 参りました！～

視察地：栃木県宇都宮市  
 ▼農業の6次産業化について ▼食育について



行政視察とは、吉川市のまちづくりの参考にするため、先進的な取り組みをしている自治体等に伺い、その実態を直接視察することです。

吉川市議会では、10月26日(水)・27日(木)に総務水道、文教福祉、建設生活の3常任委員会合同で行政視察を行いました。

視察地：栃木県日光市  
 ▼政策専門委員の募集について ▼日光ブランド戦略プランについて



# ★★特集★★ 吉川市議会の知っ得!



## 議会 傍聴編

市民のみなさまから「傍聴って行っていいの?」「どうすればいいの?」「なんとなく敷居が高い」という声が寄せられています。そんな声にお応えして、なまりんが議会傍聴の案内をかって出てくれました!



①市役所の入り口に到着!



②第一庁舎の階段を上がってね!



③ふう・・・3階に到着!



⑤ルールを守って傍聴してね☆



④名前と住所を書いて、傍聴札を首からかけてね!



⑥来る時も帰る時も好きなタイミングで大丈夫! 傍聴札を返して、おつかれさま!

### 傍聴のルール

- 静粛にすること
- 議場での言論に対し、拍手等により可否を表明するような行為をおこなわないこと
- 騒ぎ立てる等、議事の妨害をしないこと
- 携帯電話等の電子機器の電源を切ること
- 飲食および喫煙の禁止 など

### 次回定例会の日程(予定)

2月23日(木)	本会議【開会日・施政方針】
2月24日(金)	本会議【代表質問】
2月28日(火)	本会議【議案審議】
3月 1日(水)	本会議【議案審議】
3月 3日(金)	委員会【総務水道・建設生活】
3月 6日(月)	委員会【総務水道・建設生活】
3月 7日(火)	委員会【文教福祉】
3月 8日(水)	委員会【文教福祉】
3月 9日(木)	委員会【請願審査】
3月13日(月)	本会議【委員長報告】
3月14日(火)	本会議【一般質問】
3月16日(木)	本会議【一般質問】
3月17日(金)	本会議【一般質問・閉会日】

※議事運営上、日程が変更になる場合があります。

### こんな方法も あります



☆傍聴席が満席の時など、別室で議場の音声を聴くこともできるよ!



☆議場に来ることが困難な時なども、インターネットを利用して、議会中継を家でみることもできるよ!

ご不明な点は事前に議会事務局までお問い合わせください。

吉川市議会中継

検索

### 編集後記

議会は昨年2月に新体制となり、寒風吹き荒ぶ中、早くも一年が過ぎようとしています。昨年12月定例会は15日をもって閉会となりました。同日、日露首脳会談も行われ、日露関係の新たな一歩を踏み出そうとしています。

新体制の下、市民の皆さまにより信頼され、より開かれた議会であるように、「政務活動費」や「議会傍聴」について議会だよりにて取り上げてきました。

今定例会では、高齢化が進む中、地域公共交通の確立を求める請願を請願者の願意も含め閣議に質疑・討論されたところです。今後、住民全体の福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指してまいります。

吉川 敏幸

### 表紙の写真



南中学校駅伝チームが日頃の練習の成果を発揮し、全国中学校駅伝大会(表紙の写真)及び関東中学校駅伝競走大会(上記の写真)に出場しました。結果は、全国大会第20位、関東大会第17位と大健闘しました。

▼全国中学校駅伝大会(距離18km)成績  
タイム・58分56秒 順位・20位  
参加チーム・48チーム

▼関東中学校駅伝競走大会(距離17.5km)成績  
タイム・55分36秒 順位・17位  
参加チーム・33チーム

期待は、2020年の東京オリンピック大会出場へと膨らみます。